

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年7月29日(2010.7.29)

【公開番号】特開2009-39384(P2009-39384A)

【公開日】平成21年2月26日(2009.2.26)

【年通号数】公開・登録公報2009-008

【出願番号】特願2007-208961(P2007-208961)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/32 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/32

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月11日(2010.6.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】流体噴射装置および医療機器

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

流体を供給する流体供給部と、

前記流体供給部から供給される流体を噴射する流体噴射部と、

前記流体噴射部からの流体の噴射を調整することに用いられる調整装置と、前記調整装置からの信号に基づき前記流体噴射部の流体噴射条件を決定する複数の制御パラメタを変更する制御パラメタ変更手段と、前記制御パラメタに基づき前記流体噴射部の駆動波形を生成し、出力する駆動波形生成部と、を有する駆動波形生成装置と、を備え、

前記前記駆動波形は、少なくとも脈動部と休止部の組み合わせで構成され、

前記制御パラメタは、前記調整装置に少なくとも 1 つの調整指示を入力することにより複数の制御パラメタを変更することを特徴とする流体噴射装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の流体噴射装置において、

前記制御パラメタ変更手段が、最適駆動制御パラメタ演算装置または最適制御パラメタ設定テーブルを備えていることを特徴とする流体噴射装置。

【請求項 3】

請求項 1 ないし請求項 2 のいずれか一項に記載の流体噴射装置において、

前記最適制御パラメタ設定テーブルが複数備えられ、

前記駆動波形生成装置が、複数の前記最適制御パラメタ設定テーブルの一つを選択する調整装置をさらに備えていることを特徴とする流体噴射装置。

【請求項 4】

請求項 1 ないし請求項 3 のいずれか一項に記載の流体噴射装置において、

前記最適制御パラメタ設定テーブルが、一定時間範囲内の時系列の駆動波形指示値であることを特徴とする流体噴射装置。

【請求項 5】

請求項 1 ないし請求項 4 のいずれか一項に記載の流体噴射装置において、

前記駆動波形生成装置が、生成された前記駆動波形の最適ゲインを設定する調整装置をさらに備えていることを特徴とする流体噴射装置。

【請求項 6】

請求項 1 ないし請求項 4 のいずれか一項に記載の流体噴射装置において、

前記流体噴射部が内部に動作環境検出素子を有し、

前記駆動波形生成装置が、前記動作環境検出素子からの検出信号に基づき駆動波形の最適ゲインを設定するゲイン調整回路を備えていることを特徴とする流体噴射装置。

【請求項 7】

請求項 1 ないし請求項 6 のいずれか一項に記載の流体噴射装置において、

前記駆動波形生成装置が、前記流体噴射部に指定の圧力で流体を供給する圧力発生部を備えていることを特徴とする流体噴射装置。

【請求項 8】

請求項 1 ないし請求項 7 のいずれか一項に記載の流体噴射装置を備えたことを特徴とする医療機器。